

1. 件名：「東通原子力発電所 1号炉の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（73）」

2. 日時：令和3年6月28日（月）13時30分～15時30分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：小山田安全規制調整官、三井上席安全審査官、中村主任安全審査官、佐藤主任安全審査官、永井主任安全審査官、松末技術参与、大井安全審査専門職

東北電力株式会社※ 土木建築部 部部長 他10名

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・東通原子力発電所 1号炉 コメントリスト(地震・津波関係)：審査会合
- ・東通原子力発電所 「横浜断層による地震」の断層モデル設定の概要（コメント回答）
- ・東通原子力発電所 基準地震動の策定のうち内陸地殻内地震の地震動評価について(コメント回答)
- ・東通原子力発電所 基準地震動の策定のうち内陸地殻内地震の地震動評価について(コメント回答)（補足説明資料）
- ・東通原子力発電所 敷地周辺～敷地の地形、地質・地質構造について（震源として考慮する活断層の評価）(コメント回答)（補足説明資料）

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:01 | コヤマダです。お疲れ様です。 |
| 0:00:04 | それでは本日ヒアリングしまして、 |
| 0:00:09 | 東通の内部地震の地震動評価についてということでトーク東北でのほうから説明をお願いします。 |
| 0:00:21 | はい、東北電力の小林でございます。本日もよろしくお願いいいたします。実は前リリース地殻内地震の地震動評価資料を用意しましたが、あとそれに加えてですね、3月に |
| 0:00:37 | 産総研から公表されました御ミツイ気づく、対する資料を用意しておりますので、内陸地殻内地震の予定で引き続きこの方法をいただくということで、 |
| 0:00:53 | いう形でやらせていただきたいと思いますがいかがでしょうか。 |
| 0:00:58 | 規制庁コヤマダです。承知しました。よろしくお願いいいたします。 |
| 0:01:02 | それでは内陸地殻内地震の地震の評価のほうから御説明を差し上げます。よろしくお願いいいたします。 |
| 0:01:11 | はい、東北電力フクシでございます。他の本日用意した資料3でございます。計算の資料をもって親もですね、それから中型理事93と書いてある例えば94と書いてある。 |
| 0:01:28 | 全部で三つ。 |
| 0:01:32 | まず最初に0093ですね、政治といいますと、1ページの |
| 0:01:39 | はい。 |
| 0:01:41 | こちらに前回2月5日の審査会合のコメントを記載しております。 |
| 0:01:47 | 特にコメントいただいておりますけども、この蒸気ものS-オオイ生活白鳥1という値が近く性が大きいと思っております。 |
| 0:01:58 | 1月でありますけども、こちらは西傾斜に関するコメントですけども、45でのいたしました。これ精力を位置付けられたらしいですと、それから咀嚼88ということで、東傾斜による地震についてですが、 |
| 0:02:15 | 診療科状の構成管理のこの観点から考慮したと。 |
| 0:02:20 | 正規のですけれども、検討用地震として選定した考え方を基本ケース及び不確かさケース設定においては、その考え方を整理した上で、保守性を考慮し、検討することということでコメントに対します |
| 0:02:35 | このS188については、国が記載してございませんけれども、震源特定政党のレベルも見とくようにというふうなコメントいただきます。 |
| 0:02:45 | こちらについてに影響は詰めましていただきたいと思います。 |
| 0:02:50 | 資料変わりました、03の資料、 |
| 0:02:53 | 裏面をご覧になっていただきたい。 |

| | |
|---------|---|
| 0:02:58 | こちらは横浜断層による地震ですね。 |
| 0:03:02 | これについて概要を示してもらいます。 |
| 0:03:05 | コンテンツの資料で説明いたしますけども、タニの方で最後に、アプライを御説明したいと思います。 |
| 0:03:13 | で、上のほうに箱書きがございます。読み上げさせていただきますけれども、横浜断層による地震の地震動評価にあたっては、以下を考慮することによって、十分な保守性を確保するというふうに考えています。 |
| 0:03:27 | まず①ということで、地質調査結果から想定される西計算モデルに加えて、 |
| 0:03:33 | 下北半島中軸部の評価や速度構造の高まりに対応して、 |
| 0:03:39 | 下北半島制度これ持つハードと言っております。これで想定される東傾斜の断層をまた数値まで近づけて評価したタイプを確かとして考慮いたします。 |
| 0:03:52 | この特に東傾斜については活断層問題はない規模の小さなです。 |
| 0:03:58 | それから西傾斜の共役的な位置関係ないことを重視して地震規模の活断層伴う規模まで拡大した地震という二つのタイプを考慮いたします。 |
| 0:04:09 | それ、それぞれの三つのタイプに対して教育で予定されて不確かさ考慮公開をどう反映するというのがモデルの展開の骨子 |
| 0:04:19 | 。 |
| 0:04:23 | 下のフロー図になります。三つ縦にですね、三つ書いてございますけども、まず横軸栄養一番陸での参加が書いてございますが、こちらの右にこのに従って保守性がある、計画なり、大きな |
| 0:04:41 | いうふうに明示して記載してございます。 |
| 0:04:44 | それから縦軸北のほうにですね、オレンジの参画もございますけども、こちら弊社の方に行動保守性の金制度は考慮する地震のタイプとして不整合に覆っていないというようなそういう確認してございます。 |
| 0:04:59 | まず一番左の枠のところご覧になっていただきたいと思います。 |
| 0:05:05 | 一番左側にですね、地質調査結果よりも0ということが書いてございまして、下がそもそもの基本的なものになります。 |
| 0:05:15 | で、横浜断層と地表面破壊サンプルを記載してございますけれども、これから60日傾斜ということで断層長さの15.49というふうに置かせていただきます。 |
| 0:05:28 | その社員ですね、黒い箱 |
| 0:05:32 | 記載してございます。これは |
| 0:05:34 | 仮にモデルを設定するとした場合には1.0倍の応力降下量1から1.0はゲインと書いてあるのは、これはこのですね、地質調査によるモデル15.4kgを |
| 0:05:50 | のを想定した場合の参集計量1とした場合の評価になります。 |
| 0:05:57 | この通算によるモデルからですね、 |

| | |
|---------|---|
| 0:06:02 | 検討する地震のモデルを考えるわけですが、いろいろ真ん中ケース1と1-1と書いてある、こちらが全然根本給水なります。こちらにつきましては、断層の断層面ですね、規制は清掃の保護する規模という言葉で拡大しまして、 |
| 0:06:20 | 何とか 2070 分の想定しているということで、この基本段階から続い断層長さ振興施設の考慮したモデルになっております。 |
| 0:06:32 | これについて不確かさを考慮しなくてですけども、右側にあります。 |
| 0:06:37 | まず、距離の保守性というところで、こちらについては、開校 60° 西傾斜 60° に対して傾斜角を形成すると。 |
| 0:06:47 | そうしますとして行われるわけですけども、すでに実装した結果、それから地震調査研究推進本部の見解、これは報告の場合は 60° ということでございますけども、こういったものも踏まえて、重視しまして、 |
| 0:07:02 | それぞれ骨格なケースも想定しないというふうに考えております。 |
| 0:07:07 | 津波について確認した場合、 |
| 0:07:09 | 40 役割は、さらに力ですね、遠ざかる方向ということで、こちらについては、補足説明資料、参考として記載してございます。 |
| 0:07:21 | 後程御説明いたします。 |
| 0:07:23 | それではどういう不確かさ考慮するかということで、右側ということで、今回の施設というのをいたしました中越沖地震の知見反映ということで、アスペリティの応力降下量地点の場合というふうにしてもらってます。 |
| 0:07:40 | 今後も横へ行こうと 1.5 倍としたケースにつきましては、もともとですね、地質調査結果によるモデル 15.4 ページに比べますと、短周期レベルで約 2.18 倍というようなレベルなんです。 |
| 0:07:57 | これに対しまして、下北半島の地質構造上の特徴を踏まえまして、青い枠、それから、下の集まりが赤い服ということで二つの東傾斜のモデルを考えております。 |
| 0:08:11 | このうちですね、左側広い枠で囲われた部分ですけども、こちらがそれぞれのケースを想定するあたって考慮した時承認なります。 |
| 0:08:24 | まず 500 中の黄色い部分、こちらについて説明いたします。 |
| 0:08:30 | この図の中には、緑の線で速度構造の高まりというのを記載してございます。 |
| 0:08:37 | この狭隘な速度構造の高まりというものをも整理をですね、テクニクなものとなっていた場合、 |
| 0:08:44 | 活断層のない事項のうち詳しいを複数ある場合に想定することは、 |
| 0:08:50 | これがこの映像の中で言うと、緑色の太い線が地表までは到達していないというふうになっております。 |

| | |
|---------|---|
| 0:09:00 | その際の断層傾斜角は商企半島接続情報踏まえて、66 を書くということを想定され、 |
| 0:09:12 | この断層につきましては、具体的延長想定するというのがなかなか難しいわけですが、これをですね、敷地に最も近い断層の位置をカワカミそれしつけて想定する。 |
| 0:09:25 | そういうことに対しての表の戸数格好するといったものがケース 2-1 になります。 |
| 0:09:33 | こちらについてはナカムラになりますけども、これらのように、緑の点線の部分から赤い実線のところまでは単相近づけたケースの兆候へ釜田断層というような関係になります。 |
| 0:09:48 | この場合の規模になりますが、地表にですね、活断層がない現れない程度に出されていないということがございますので、 |
| 0:09:57 | わずかでも地表に活断層が言われた場合の震源断層なんですか。 |
| 0:10:03 | 逆に申しますと、地表に活断層が現れない条件規模の地震を想定するということでしたらいいのかにつきまして長さ 29 億ものを想定いたしました。 |
| 0:10:16 | この定数の値に対して不確かさを考慮するわけですが、 |
| 0:10:20 | 一つは、断層傾斜角をチェックするということも考えられますが、そうした場合、東傾斜で組織或いは地下となった。 |
| 0:10:31 | しかしながら、すでにですね、断層の位置する御横浜断層の位置まで持ってきてということで、保守性はすでに考慮済みというふうに考えております。 |
| 0:10:45 | どのようにして不確かさがありますことですが、その一番右側の方になります。 |
| 0:10:52 | で、応力降下量こちら中越沖地震の場合ということも考えられますけども、 |
| 0:10:58 | これは地表に活断層がやはり出た規模に対しての 1.5 倍というふうに考えておりますので、このようなですね事業に表れないところに対して 1.5 倍のお考えにくいということで、なおかつ短それまさに適用ということで設定しております。 |
| 0:11:14 | したがって、断層傾斜角を正確にするということで、断層面積が若干増えますので、そういうによって発令コンテナという効果をねらったというのがケースになります。 |
| 0:11:30 | 岩相計画として不確かさではなくて、また、断層傾斜角の面積をふやす目指すことによって面積が増えて、 |
| 0:11:38 | そのために追い込まれているといったケースになります。 |
| 0:11:43 | 補足的に、結果的にですね単ページ数といった効果もこの中には含まれてくるというふうに考えております。 |

| | |
|---------|---|
| 0:11:52 | 次に破壊ケースになりますといった会計措置の一番左側ご覧になっていただきたいと思います。 |
| 0:12:01 | こちらには緑の線、今御説明したケースについて説明した実施項目の高まり、それから持ち上がり想定する地震というのを緑で書いております。 |
| 0:12:12 | これに対しまして、地質調査から関連しております。横浜断層西傾斜を教育センター入ります。 |
| 0:12:22 | これまでにこの黒い実線横浜断層といろいろ線というのは、形の上では、位置的に共役な関係に見ることもできる。 |
| 0:12:34 | そういった場合には、このようなですね、主断層副断層の関係規模の関係が明らかではないということもあって、これは保守的にこの緑の線を |
| 0:12:45 | 新規規模ですね、西傾斜と同じような規模で考えるということは考えられます。 |
| 0:12:52 | さらにいただける部分ですけれども、敷地に近い位置まで近づけたらフェーズ2と同じ考え方でありますけれども、そういうことを考え、 |
| 0:13:01 | そうしますと赤のケース3の1というのが想定されまして、黒い字8000書がよかったのは断層になりますけれども、その共役な関係の緑の破線を赤い破線体制まで持ってくると。 |
| 0:13:16 | 葬祭の断層長さ27条というのが想定されます。 |
| 0:13:22 | このケース3-1に対しまして、端側結核正確にするということも考えられますけれども、まず先ほどの計数 |
| 0:13:32 | 2と同様ですけれども、すでにですね距離のところ営業店直して考えているということで考慮すべきであると。 |
| 0:13:42 | ことで支援規模長さがですね、27条地表いかん規模や活断層配られていることということもございまして、これは不確かさとして、応力降下量1.5倍中越沖地震の関係ということをポルシェ |
| 0:13:57 | いうのをケース3として設定いたしました。 |
| 0:14:01 | この場合短縮レベルA地質調査結果と比べますと、距離の関係もしますと、2.18倍というのをおっしゃって。 |
| 0:14:12 | なお、先ほどちょっと伝え忘れましては、ケース2-2、こちらについては、 |
| 0:14:18 | 長さ20個で45と経費にした場合ですけれども、短周期レベルは地質調査に対して1.36倍というような大きさになります。 |
| 0:14:29 | 繰り返しますが、東、西傾斜の／待たさに対して東傾斜として二つのパターン。 |
| 0:14:37 | それぞれに対して、一番右側のような不確かさを考慮するというので、あわせてブツブツケースをさというものになります。 |

| | |
|---------|--|
| 0:14:50 | ここでそれぞれのですねケースの中で不確かさを考慮しているということで、それでもな計装中のもとになったケースではベースとするケースベースモデルというふうに補償しているというふうにおっしゃったように、 |
| 0:15:08 | 本編資料 0093 分ていただきたいと思います。 |
| 0:15:18 | 3 ページをお開きください。 |
| 0:15:23 | こちら親戚の主な変更点。 |
| 0:15:28 | でも、 |
| 0:15:30 | 前回、43 回の会合の外に加えて、一番右側、本資料というところを追加しております。 |
| 0:15:40 | 赤い星のところは大きく変えた点を共有して回答になります。 |
| 0:15:48 | それから 7 ページをお願いいたします。 |
| 0:15:55 | こちらで設計の町の医師になりますけれども、前回 2 月 5 日ということで、それ以降 2 月 13 日の福島県民の地震であるとか、それから 3 月 20 日及び 5 月 5 日の宮城県沖の地震が発生したということで、 |
| 0:16:11 | その分布をですね、あの部分反映した時に差し替えております。 |
| 0:16:17 | 8 ページも同様でございます。 |
| 0:16:24 | 平成まして、/26 ページ。 |
| 0:16:28 | 本来、 |
| 0:16:30 | こちらからベント用地の選定ということで、 |
| 0:16:33 | 先ほど説明した内容をさらにもう少し詳しく触れない。 |
| 0:16:39 | 27 ページをお願いいたします。 |
| 0:16:42 | こちらは検討させても、全体のフローになります。 |
| 0:16:47 | 2 月 5 日は前回の審査会合では継続審議活という傾斜西傾斜ということで考慮しておりましたけれども、これはあくまで検討用地震は、もう断層の地震、青い字で書いてございますけど。 |
| 0:17:03 | 一つであるかということに集約しております。 |
| 0:17:07 | さらにその中で、その北関東総合の地質構造特徴を持って不確かさを考慮するという位置付けになったというふうに思います。 |
| 0:17:19 | この選定に当たりまして、28 ページ、周辺の震源ホルスト活断層こちらがF以前と同じですけれども、こういったものを評価している。 |
| 0:17:32 | 次のページ、29 ページをお開きください。 |
| 0:17:37 | こちらの具体的な問題等で評価したんですけれども。 |
| 0:17:41 | 基づきなぜ以前と変わらないんですけれども、右側の下に参考というところで、大間崎沖付近に想定される地震の影響ということでございます。 |
| 0:17:52 | こちらはもうさんで考慮している 14 断層の影響であったりとかに対応する。 |

| | |
|---------|--|
| 0:18:01 | で、補足説明資料のですね。 |
| 0:18:04 | 以上お願いいたします。 |
| 0:18:15 | こちらには大崎付近に想定される指名競争ふうで、 |
| 0:18:20 | 川村断層と比較した質問せております。 |
| 0:18:25 | 右側の震源として考慮する活断層中に赤い字で書いてございますけども、結局 14 断層をしてございます。こちらは |
| 0:18:37 | 電源開発の資料からの読み取りをいただきました。 |
| 0:18:41 | これをですね、断層長さ 3.4 になりますけども、規模の小さい短い断層ということで、7 番につきまして、震源距離、こちらは事務局ですけども、フォーカシングで 68 億というふうに評価しました。 |
| 0:18:58 | こちら横浜断層としてくれたものが、 |
| 0:19:01 | 右側の上の図にあります黒前川断層片側 64。 |
| 0:19:08 | で、 |
| 0:19:08 | 違うからですね距離が遠いということで、横浜断層に比べてかなり小さい。 |
| 0:19:16 | この位置で横浜断層による地震ナイトウ前ためでは M8 程度の規模が必要になっております。 |
| 0:19:25 | 少なくとも、検討地の選定には影響はないかというのを確認いたしました。 |
| 0:19:32 | 資料 0093 のほうに戻っていただきたいと思います。 |
| 0:19:38 | このようにしてハマダ統計としてとして選定したというのがぐらいになります。 |
| 0:19:46 | これに対する地震動評価ということで 31 ページを記載してございます。 |
| 0:19:51 | 32 ページ、こちらは断層モデルの標準値が変わったということで、基本ケース、繰り返しますけども、湯川断層から西傾斜になりますけれどもこれを設けさせて作業いたします。 |
| 0:20:06 | 不確かさケースとして、東 K ある下北半島東部の地質構造上の特徴から想定される。 |
| 0:20:15 | 被害の破損でご採用する。 |
| 0:20:19 | その辺につきましては、次の 33 ページをお開きください。 |
| 0:20:25 | こちらに記載しているはずというかですね、2 月 5 日と変わらない図になりますけども、これはもうこれは東西断面になりますけれども、青い濃い青いですね。 |
| 0:20:38 | 敷地から下の方、どうぞ下北半島中軸部に速度構造の高まります。 |
| 0:20:46 | で、これを想定するにはこれをテクトニックなものとして作り直すためにはもらうように、河川のような断層、逆断層が想定されます。 |
| 0:20:57 | 34 ページになります。 |
| 0:21:01 | これ床ば確率まで持ってくれるんですけども。 |

| | |
|---------|---|
| 0:21:06 | この断層につきましては、フクシ的には横浜断層と福井県関係ないということ。それから横浜教育や断層というのは実はトーク地溝この下北半島じゃございませぬけれども、幾つか泥岩ということで、 |
| 0:21:22 | あのようなですね。ええと柴ほかのですね、2008年岩手宮城といったものを提案され、 |
| 0:21:28 | 運転されてるんで、 |
| 0:21:33 | 35ページ、こちらが不確かさケースの想定ということで、 |
| 0:21:38 | 左側の図、こちらが係数になります。 |
| 0:21:43 | 三つあん側の問題を小さくする東傾斜になりますけども、こちらについてはまたいずれ違ひこう考えることもありまして、横浜断層まで近づけたケースを考えます。 |
| 0:21:58 | このような規模の小さい五行ベースとしたものを係数として考えた。 |
| 0:22:04 | これは規模につきましては、上の文章ですね、下から2行目になりますけども、地表に活断層伴わない地震から想定される規模、さらに裕度を考慮したりしていくことで、後程出てきました29の推奨値と思います。 |
| 0:22:22 | それから計算ということで、右側の図になりますね。こちらの先ほど説明しましたように、 |
| 0:22:28 | 青い東傾斜の断層については、黒い横浜断層ですね教育や関係取り出すことができる私的には共役じゃことで、この青い断層、 |
| 0:22:41 | ここですね。 |
| 0:22:42 | 赤いところまで近づけるですけども。 |
| 0:22:46 | 分布の一番下、主断層とすると教育や断層については、規模の関係が必ずしも明確ではないということを踏まえまして、地表に短い活断層伴う指針のうち、規模、つまり飽和する規模というものを考えると、 |
| 0:23:03 | というのが、この計算の考え方になります。 |
| 0:23:08 | 36ページ、こちらは先ほど説明したA3の資料と同じようなものを言葉でわかりやすくですね。 |
| 0:23:17 | 失礼。 |
| 0:23:20 | 形成解除するものです。 |
| 0:23:23 | ていう個人が微視的パラメータ難しかったということで、ケース1、例えばケース1ということで、不確かさ効率、 |
| 0:23:32 | それから縦軸、こちらを基本係数、ケース1-1に対してケース2の1計算について想定の不確かさを考慮し、 |
| 0:23:41 | それぞれにつきましてもそれぞれをケース1としますと1一番と同じように不確かさを考慮するというような形になる。 |

| | |
|---------|---|
| 0:23:51 | 元になった警察ケース 1-1 ケースで配置計算時では、これはベースモデルというふうに呼称してそれぞれ不確かさをケース数を考慮さんについては不確かさを考慮したケースということでグルーピングをしたということになります。 |
| 0:24:13 | これに対して、これについてですね、具体的な確かその整理を行ったものは 38 ページ以降になります。 |
| 0:24:21 | 38 ページ、こちらはケース 1 の 1.1 経営者の考え方についてまとめたものになります。 |
| 0:24:31 | 評定サイバー従前と同じでございまして、 |
| 0:24:36 | 認識をして不確かさ午前の拡散して、 |
| 0:24:43 | ここで細かな説明は省略いたしますけれども、地震規模者については地震発生層飽和すべきであるという 0 が 7.1-18 条に Uターン認めず状態に関するですので、 |
| 0:24:58 | 2000 発生する。 |
| 0:25:00 | 参考にしますと、高さ 27 億というものになります。 |
| 0:25:06 | 断層傾斜角、こちらについては窒素成果 60° ということですが、合格とした場合、敷地の近く、敷地前取りは低くなりますけども、すでに調査結果ということで、不確かさし正義 |
| 0:25:21 | 低角とした場合はさらに距離が遠くなったということで、敷地への影響度の低い工事特にならないということ、本日、 |
| 0:25:31 | こちらについては、米印の 2 ということで案に書いてございますけども、もう少し説明資料の 14 ページをお願いいたします。 |
| 0:25:46 | こちらですね、 |
| 0:25:49 | 今 116101 番になりますけれども、 |
| 0:25:53 | 45 といつか深さ係数を全開にしますけれども、線については、レベルかも示すためにも位置付けということで参考ケースにちょっとグレードを下げると。 |
| 0:26:06 | 具体的な内容につきましては、前回説明した内容と同様でございます。変更ございません。 |
| 0:26:13 | していきますと、 |
| 0:26:18 | 19 ページ。 |
| 0:26:21 | うなります。 |
| 0:26:24 | こちらですね、ケース 1 ケースというのが、 |
| 0:26:29 | 西傾斜の形成であります。それに対しまして 45° のケースは青い線ということでご覧のようにおレベルとしては開かないと思います。 |
| 0:26:41 | 2 点です。 |
| 0:26:44 | 本編資料に戻っていただきまして、 |

| | |
|---------|---|
| 0:26:47 | 39 ページ。 |
| 0:26:49 | こちらはケースに東傾斜のについて不確かさをまとめます。 |
| 0:26:58 | で、こちら、新規の。 |
| 0:27:01 | ご覧になっていただきたいと思います。 |
| 0:27:04 | 地質調査結果では、この東傾斜の活断層が認められないということで、やはり地表に活断層が現れたほうが存在する可能性のある震源断層長さ適応そうですねということで上限 |
| 0:27:20 | 規模の地震を見ているというふうに考えて、 |
| 0:27:24 | それから断層傾斜角の部分ですけども、破線で二つ分けておりますけども、下の部分になります。 |
| 0:27:30 | 低角に 4 月と敷地の位置にあるということですが、位置の不確かさをすでに考慮している。 |
| 0:27:37 | ということで構成としての低角のケースは想定しない。 |
| 0:27:43 | ただしということですけどもスペースの有効会合のところご覧になっていただきたいと思います。河川の下になります。 |
| 0:27:50 | 地表に活断層と認められることを前提にした評価減ることから、これ中越沖地震の知見を反映しない断層傾斜角を 45 とすることに伴う |
| 0:28:02 | 断層面積の増加額の堆積レベルで約 1.14 倍になりますけども、これを考慮するというので 45 と。 |
| 0:28:14 | それから 40 ページ、こちらは東傾斜、断層長さ 27 億円規模のケースということになります。 |
| 0:28:22 | こちら地震規模につきましては、 |
| 0:28:27 | それは想定されるべき東傾斜の地震は断層は位置的には横浜保つ地形というふうな関係で、 |
| 0:28:36 | その主断層、副断層の規模の関係が必ずしも明確ではないということを踏まえまして、 |
| 0:28:44 | 断層面が教えます清掃するということではケース 1 と同じですけども、考えている文中の十八条 9 透明度状態を設定する。 |
| 0:28:53 | なんかそういう 20 年というふうに |
| 0:28:58 | 断層計画、こちらにつきましてはすでに距離のシステム構成をしていくことで、結局も想定はしません。 |
| 0:29:05 | それからFAXページの応力降下量、こちらは地震規模が大きいということもあって、注意先に支援を変えようとした時点 5 月っていうのもそうです。 |
| 0:29:14 | いうふうにまとめております。 |
| 0:29:17 | 41 ページが具体的な症の形で示したものになります。 |

| | |
|---------|---|
| 0:29:24 | 黄色の部分。 |
| 0:29:26 | こちらがですね。陸奥湾漁場に想定されてきます傾斜の断層をうちハマダ運送1日としてたということで、不確かさ悪質性フォローしたケースの形になります。 |
| 0:29:40 | それから、ピンクの部分については重松清掃等合わせるように、保守的に設定したということで、 |
| 0:29:47 | ケース1の地域それからケース3というのが、前回といたします。 |
| 0:29:53 | それからグレーのところ、これは係数のシリーズですけれども、地表にカッターそのまま現れた場合、 |
| 0:30:00 | 可能性があるんですね、新検査制度の作10kmというのをした部分になります。 |
| 0:30:09 | 緑の網かけ、こちらについては、地震発生層は正常に設定したケース、ケース1からケース3けれどもこちらに対しては注の月当たり1000枚敷く勢い壊れる知見がイコールございますので、 |
| 0:30:25 | こちらについてはですね。 |
| 0:30:27 | 活断層が認められないことを前提にしたケースに対しては、傾斜角45とした場合の断層面積増に相当する堆積で旅行率ということでおります。 |
| 0:30:42 | 水色、こちらはスピーディの維持であるとか、破壊開始点で共通する高次元お互いモデルに取り込むか不確かさということで記載して、 |
| 0:30:55 | 42ページ。 |
| 0:30:56 | 43ページ、40ページがそれぞれのフェーズの皿層もみんな |
| 0:31:03 | 何で4ページ以降、こちらは断層パラメータの設定と。 |
| 0:31:10 | その結果は50ページ、 |
| 0:31:13 | 次に、 |
| 0:31:17 | 評価結果ですけども、51ページ。 |
| 0:31:21 | こちらについては、西傾斜のモデル係数1-1及びCase1のほうになります。 |
| 0:31:28 | こちら側のナイトウの手法のデータの範囲内ということで、またを使った評価になりますとご覧のような |
| 0:31:38 | ここで52ページ目、こちらは東傾斜になってますけども、こちらにつきましては適用範囲内。 |
| 0:31:46 | 御説明資料ですね、 |
| 0:31:56 | はい。 |
| 0:32:09 | 10ページをお開きください。 |

| | |
|---------|--|
| 0:32:13 | こちらから質問の前回示した資料になります。外国に対して、各断層モデルケース拡幅道半ばということで、星印でいきたいと思うんですけども、ケース 1-1 に西傾斜に対しては、モデルの範囲内。 |
| 0:32:32 | データの範囲内と一方で東傾斜についてはもてるのことによって、 |
| 0:32:37 | いうことで、 |
| 0:32:39 | 各種距離減衰式を用いた検査を行う。 |
| 0:32:44 | その他各種距離減衰式のようなものを使った方が次の 11 ページに記載してございます。 |
| 0:32:51 | これですね、ちょっと御説明をさせていただきますけども、前回は |
| 0:32:58 | 当店CRですね、2014 中心に記載してございます。 |
| 0:33:05 | ただ上の表のですね、表が二つ分かれてございますけども、上の表の欄外に米印で記載してございますが、 |
| 0:33:14 | Vs30 ということで、これは地表から深さ 30m までの平均的な加速度平均の S 波速度ですけども。 |
| 0:33:24 | こちらはですね、今回正確に見積もった。 |
| 0:33:27 | 従前は 2 月 5 日の際には、解放基盤表面について 1300 というのをういていたんですけども、正確にやると、1647 ということで、航空産業見直しをしております。 |
| 0:33:43 | それをこうしますとですね、地盤条件というのは行っていただきたいんですけども、1641 秒でできるのですね、下の表行きますものは少ないということで、上の四つの式について、 |
| 0:33:59 | さっきも評価する。 |
| 0:34:01 | でしたのですね、従前用いた地区については範囲内であるため参考につけてということで再整理をしました。 |
| 0:34:10 | で、上の表 1 の式ですけども、新たに追加したものが G&知れば 2008 と調和の山口の 2008 というのをアルカリしました。 |
| 0:34:22 | といたしますのも、じゃうと、二つだけになっちゃいますので、 |
| 0:34:28 | サービスということもありまして、二つ新たに追加して四つの式で評価してございます。 |
| 0:34:34 | その結果が 52 ページでございまして、適用範囲、 |
| 0:34:41 | ないのですね。 |
| 0:34:42 | 地区については問いません。 |
| 0:34:46 | 参考的な位置付けについては特別支援OKということで色分けをして記載させていただきました。 |
| 0:34:58 | それから 53 ページ。 |

| | |
|---------|---|
| 0:35:00 | こちらは、 |
| 0:35:02 | 当断層で用いた手法になります。 |
| 0:35:06 | それぞれ軽水炉ってございますので、同じ色で複数あるのは、あの破壊開始点違いを表した。 |
| 0:35:15 | ものになります油のように、中でもですね、黒い線、ケース 3-2 という東傾斜の高さ 27 表を 1.5 倍といったケースあるまで全額常時ような |
| 0:35:36 | はい。 |
| 0:35:38 | で、ここで断層モデル統計的グリーン関数を用いておりますけれども、 |
| 0:35:45 | 補足説明資料をですね。 |
| 0:35:51 | 13 ページをお願いいたします。 |
| 0:35:57 | こちらで |
| 0:35:59 | トリゴエ北陸に加圧もにあたって経験的グリーン関数を適用できるものではないかということで、観測値の検索を行っております。 |
| 0:36:10 | 別に、青い質点赤い線が書いてございますが、こちらが西傾斜、東傾斜の断層モデルになります。 |
| 0:36:19 | これ時周辺で発生した地震というのはちょっと外れた位置にあるということで、しかもメカニズムがちょっと違うということで、適用できる自信はないというふうに判断して、 |
| 0:36:37 | それから本ページで 53 ページに戻っていただきまして、 |
| 0:36:42 | 矢羽の二つが、 |
| 0:36:44 | になります。 |
| 0:36:46 | 件数に、それから計算というふうに東傾斜ですけども、そのに関する連絡ということで哀悼のコヤマダ層、これまで一応近づけたということでは相当に関する |
| 0:37:01 | いう形になります。 |
| 0:37:02 | さらに審議及び不確かさを考慮した。 |
| 0:37:06 | なので、部会についてはですね。 |
| 0:37:11 | 活断層がない市民が狭い影響、要するに、 |
| 0:37:17 | 抑制するという形になりますけども、 |
| 0:37:21 | 今なっているというか、ござい |
| 0:37:24 | で、 |
| 0:37:25 | 補足説明資料の 27 ページをお願いいたします。 |
| 0:37:37 | 27 ページ、こちら黒い線に対する黒とグレーを背景にして水際線でございます。 |
| 0:37:45 | ちょっとグレーの線は 53 ページの定数 2-1 からケース 3 までを記載しても、 |

| | |
|---------|---|
| 0:37:55 | 上がケース 2 のシリーズこういう黒がですね、フェーズ 3 の新設になります。 |
| 0:38:01 | 色をつけている水条線こちらについては、火山結果でございますけれども、標準応答施設に基づく地震動 |
| 0:38:12 | それから松野ほかの例として各他による地震の人と破線に対して、 |
| 0:38:20 | これをご覧になっていただきますと、グレーの線ケースになりますけれども、 |
| 0:38:26 | 規模の小さい地震を待たずにこうしたということ、それからまたする対象計量 確か総合が計画して考慮しているということで、集会によっては、今後も含む 教授のスペクトル或いはかとかを |
| 0:38:42 | 部分的には終わっているという結果になって、 |
| 0:38:46 | それからCASE3 開き方ですね大きくしているということで、それからアスペリ ティの応力降下量不確かさも見ているということもございまして、広い範囲でこ の水色の実線 8000 落ち、 |
| 0:38:59 | 超過したものになっております。 |
| 0:39:03 | せず、 |
| 0:39:05 | の代表選手との比較ということで、これは記載させていただきました。 |
| 0:39:15 | 55 ページ以降は、パッケージの家計を期待してございます。 |
| 0:39:21 | 200 機器だけですね、学童家計速度がケースそれぞれいただいて、順番に 近いか定数管理までやっているという。 |
| 0:39:36 | 今回追加した。 |
| 0:39:42 | 2 号ですけども、6 で、ページ 60 ページ。 |
| 0:39:47 | の立場で出ていますとでしてですけども、あん中ですね、NS成分の破壊開 始点 3 という分岐が一番の肝でこの辺りで最大加速度という事者 537。 |
| 0:40:03 | というような |
| 0:40:06 | ちなみに一番大きいケースにつきましては、 |
| 0:40:09 | BS3-3。 |
| 0:40:11 | 5 ページ。 |
| 0:40:14 | 上から二つ目の真ん中ですけども、29 番、こちらは生検を示した。 |
| 0:40:22 | それで、 |
| 0:40:24 | 68 ページ目は全体の枠組みでございまして、 |
| 0:40:29 | 横浜断層による地震の検討で設定していこうと思って。 |
| 0:40:36 | それから干渉担当する事故の速度構造だとかいう等踏まえた不確かさを考慮 しまして、エコシステム加工を行ったもので、 |
| 0:40:45 | まあ、代表的なケースについて、ご覧のような |
| 0:40:50 | 評価の結果であるということでしたです。 |
| 0:40:53 | 御説明は以上でございます。 |

| | |
|---------|--|
| 0:40:59 | 生協コヤマダです。 |
| 0:41:01 | これ、ありがとうございました。 |
| 0:41:03 | それではしょうがないところだったら、お願いします。 |
| 0:41:09 | それとさ |
| 0:41:11 | 聞こえます。 |
| 0:41:17 | はい。 |
| 0:41:19 | 規制庁サトウです。 |
| 0:41:22 | ちょっと検討地震の設定の工程、 |
| 0:41:26 | 前回何ページかな。 |
| 0:41:31 | 次に部会検討用地震は東傾斜と西傾斜二つあるんですけどっていう情報対応いただいたんですが、今回の制御とか検討用地震は熊です。 |
| 0:41:43 | いうふうなことで、資料化してるんですけども。 |
| 0:41:48 | そこをちょっと細かい話なんだけど、 |
| 0:41:52 | 審査会合でお答えになったこととちょっと違うような気がするんですけど、そこはいかがですか。 |
| 0:42:05 | 東北電力フクシです。資料でちょっと前でも音声あまりよくないんですけど、今ほどいただいた質問ですと、 |
| 0:42:14 | 当検討用地震を従前二つとしていたものを一つに集約した。 |
| 0:42:20 | ただ、前回説明した内容と違っているようだけれどもというふうに今引かそういった質問は、規制庁サトウです。聞こえますでしょうか。 |
| 0:42:33 | すみません、あまりちょっと明瞭ではありませんが、これ機会だと思えます。 |
| 0:42:38 | 趣旨はそういう趣旨です。 |
| 0:42:46 | はい、東北電力フクシです。前回ですね、検討融資が二つあるというのは同じだから、活断層で二つある建屋ちょっとなかなか理解できないという御発言もあっておまして、 |
| 0:43:02 | 今回検討用地震としてはあくまで一つそれに対して不確かさのバリデーションとして東傾斜を考えたというふうに整理を行う見直したということになります。 |
| 0:43:14 | はい規制庁佐藤です。そうすると東傾斜も不確かさの一つとして考えますというそういう整理をし直したという理解でいいですか。 |
| 0:43:24 | はい、東北電力フクシです。おっしゃる通りでございます。 |
| 0:43:30 | はい規制庁佐藤です。わかりました。29 ページをお願いします。 |
| 0:43:36 | これも審査会合的なんですけども、 |
| 0:43:40 | 他社さんですけども、原発の話なんなりですけども、F14 なんですけど、これはもう孤立した短い活断層として御社 3.4 希望で計算しているようですか。 |
| 0:43:57 | 多分 3.4 条ではなくて、 |

| | |
|---------|---|
| 0:44:00 | 補足説明資料ちょっと見ていただきたいんですけども、 |
| 0:44:04 | 何ページでしたっけ。そしてでしょ。 |
| 0:44:09 | 8 ページ。 |
| 0:44:10 | 8 ページにその比較した結果はあるんですけども。 |
| 0:44:15 | これはね、ちょっと6月11日の原発の |
| 0:44:20 | 審査会合資料を見ていただけるといのですが、 |
| 0:44:25 | 我々意図してたのはですねそのF14の孤立した短い活断層として扱ったとい と、それから、 |
| 0:44:33 | これ隆起の問題があつてここは過疎締め断層として |
| 0:44:40 | その隆起を説明するモデルっていうので一応概要版で出してはいるんですよ ね数値をのんで先発ちょっと審議を切っていたりしてその値でもってちゃんと計 算をしていただきたいというふうなことをお願いしたいんですけども、 |
| 0:44:58 | もちろんこれ審査継続中のサイトですので、もちろんそのすべての審査終わっ てまとめ会合ときまでは多分できないと地殻内終わってると思うので、そうとき にまた改めてお示しいただくということにはなろうかと思うんですけども。 |
| 0:45:16 | 趣旨をご理解いただいてるんでしょうか。 |
| 0:45:21 | 所連続順番です。 |
| 0:45:26 | 附属説明資料の8ページ、今、これ示しておりますけれども、 |
| 0:45:31 | ここ短い活断層で算定っていうことですけども、地震時輻射な計算をこれは今 後どんどん同じ位置付けの考え方でやっていますけども、それで計算した結果を 示しております。 |
| 0:45:46 | その文書をですね、当該地でカバーする地震力影響のミワ8で閉じ込めが必 要だっていうのもちょっとあれで、失礼しております。これは先ほど佐野さんが おっしゃいましたように僕は小さくなった確定したり、 |
| 0:46:02 | じゃあさして影響っていうのは考えた場合ですね。やはり原燃8定点の規 模の地震がそこに想定された場合は、我々被ばくする必要があるっていうこと を記載しておりますので、まだ最終段階になってないんですけども。 |
| 0:46:17 | それからで決着がつけばですね、そういった具体化しなきゃいけないというこ とを今の段階である宣言してる資料の抜粋に |
| 0:46:29 | はい規制庁佐藤です。わかりました。承知しましたなんなんだけど、この8ペ ージに記載は有14断層の断層の長さ多分3.4kmなんだけど、孤立した短い 活断層の考え方で伸ばすと、26.3。 |
| 0:46:46 | 強まるのかな。 |
| 0:46:48 | で、その数値を併記する必要があるのかな。そうするとM7.02 確かになったん ですけども。 |

| | |
|---------|--|
| 0:46:57 | というふうにもまず思ってます。 |
| 0:46:59 | で、これは孤立した短い活断層で横ずれを考えてるんだけど、定期と一方片やですね、隆起を説明するための仮想震源断層っていうのは逆断層考えていて、多分これは希望としてはM6.97 でちょっとちっちゃくなるんですけども。 |
| 0:47:16 | それと比較して大きくなるほうを今回採用して資料化したという、そういう理解でよろしいですか。 |
| 0:47:27 | はい、東北電力フクシです。 |
| 0:47:30 | ネットマの提言で全国さんの質問を我々数値はして、 |
| 0:47:36 | どちらを使うかということなんですけども、これはそういうこともあってですね、全森連として出して形規模としては、べし発生層厚ご指摘規模、 |
| 0:47:48 | もう考え方で、 |
| 0:47:50 | 断層面の位置がどうこうってなりますとご覧おっしゃる通りですね、大型のF14番の鉛直伊方断層ですし、それから、あと、 |
| 0:48:01 | 10時再現断層は、かなりデータ断層ですのでそういう議論になるかというふうに思いまして、そこまで行かずにあくまで点震源正しい規模としては、それ相応の規模というのを見たというような位置付けて評価しております。 |
| 0:48:16 | はい規制庁佐藤です。わかりましたそしたらですねこれ※※1で引用方法ですね2020年11月20日も資料にしているんですが、 |
| 0:48:28 | これは6月、6月11日の資料で資料の2-2ってやつなだけ。 |
| 0:48:35 | にさせていただいたほうが適切だというふうに思ってますけども、いかがですか。 |
| 0:48:42 | はい、東北電力フクシですすいませんそこが最終版ですね、収益じゃないと思います。修正いたしますはい。 |
| 0:48:50 | はい、規制庁の佐藤です。じゃあF14断層の長さもこれちょっと平均利益をしていただくか何か工夫が必要だと思うんでそこを適正化をお願いしておきます。 |
| 0:49:02 | はい、工夫して記載するようにいたします。 |
| 0:49:05 | すいませんナガイ同じで1点確認したいことが項番よろしいですか。 |
| 0:49:13 | はい、よろしく申し上げます。先ほど点震源として多分それがすべてた次第ですけど。 |
| 0:49:20 | 統括についてこれどこでまとめているのか御説明いただけますか。 |
| 0:49:32 | これはですね、断層面があったわけではなくて、 |
| 0:49:36 | で、震源として判定正しく火災については、大間さんのデータから地震発生層の中央をもってですね、その距離でもって、等価震源距離というふうに評価したというものになります。 |
| 0:49:50 | あくまで過去の地震歴史で同じように、県震源として評価したという数字。 |

| | |
|---------|--|
| 0:49:58 | 系統のナガイです。もうちょっと確認したい。つまり水平位置というのは、F14断層でやったという理解でよろしいですか。 |
| 0:50:08 | すいませんちょっと音声がよく聞き取れないんですけども、田制フェーズではあくまで東北電力がマサノ市場からずれ上程読み取った値と。 |
| 0:50:25 | 規制庁ないやつを図面上で読み取ってちょっともうちょっと明確にしたいんですけど、それはオーバーの方で作られた感想めいて読み取ったか。 |
| 0:50:36 | 宅地F14断層地方指定したのかどちらでしょうか。 |
| 0:50:41 | メーカーのピーク14断層、震源として考慮するバランスの図面から読み取りました。 |
| 0:50:51 | はい。ですので、この辺によってによって予測の8ページにある頂部については線ですけど、こちらは、長さ3.4kmという水孤立した短い断層がございます。 |
| 0:51:06 | うん。 |
| 0:51:07 | はい、わかりました。重要タスクのうちでっていう理解できると思いますので、それで確認させていただきました。引き続き後から |
| 0:51:17 | うん。それで架橋地震のほう話なんですけども、ちょっとA3横のほうを見たほうがいいのかっていう気持ちの方がわかりやすい。 |
| 0:51:28 | 前回の2月の審査会合のときの評価と比べると、今回何が正しいかっていうとおそらく92-2っていうのがこれ初出っていうか新たに加わったという、そういう理解をしています。 |
| 0:51:45 | それから系と西側傾斜を45、傾斜角45°のケースは大間断層系カレット傾斜角の不確かさって言っていたのを、今回やめましたと、参考に落としました。 |
| 0:51:58 | いう違いだと思うんですけど、まずはその理解でよろしいですか。 |
| 0:52:03 | はい、東北電力のフクシです。 |
| 0:52:06 | 可能互選ということでございまして、従前はですね、inch傾斜の40500でしたがけれども、この辺なモデルの展開をいろいろ整理していく中で報告流れ約束がない。 |
| 0:52:22 | ということがございまして、参考ケースに落としました。 |
| 0:52:27 | はい。規制庁サトウ36ページをちょっとお願いします。 |
| 0:52:32 | これそうすると結局そのまま |
| 0:52:35 | はい、どうぞどうぞよろしいでしょうか。 |
| 0:52:40 | ある本編資料の3ページをご覧になっていただきたいということも、 |
| 0:52:48 | こちらの全体の比較ということで、保修課一部ございまして、 |
| 0:52:55 | まずの検討用地震の選定というところですけども、従前は西傾斜、東傾斜という二つ考えていただくというに対しては今回は24日また整備指針ということで一本化した。 |

| | |
|---------|---|
| 0:53:11 | 見直したという形になります。 |
| 0:53:15 | それから西傾斜、東傾斜については、不確かさケースについてで整理を行うものとしたということになります。 |
| 0:53:24 | それから総数設定ですね、そちらについても西傾斜、東傾斜の中にですね、長さとか、断層傾斜角、応力降下量等について、再整理したということで、全体の流れといいますか、新たにですね、こう数字をですね、整理し直した。 |
| 0:53:44 | で、 |
| 0:53:45 | 先ほど冒頭お話がありましたけれども、ケース 2-2 というのは、前回はお示ししてごさいませんでしたので今回初出しというのは |
| 0:53:56 | はい、それも 3 ページに記載したものでございます。 |
| 0:54:00 | はい、規制庁の佐藤です。36 ページをお願いしたいんですか。 |
| 0:54:06 | これ見るとですねその基本ケースっていうのがベースモデルって呼んで、ケース 1-1 の国庫だけを一応基本ケースっていうんでんですかね、あとは Km バッチ分かけてあるんで。 |
| 0:54:21 | あとはそれも不確かさいわゆる不確かさをケースっていうそういう位置付けになっているんだと思うんですけども、それはそういう理解でよろしいですか。 |
| 0:54:33 | はい、あくまでケース 1-1、こちらが基本ケースでございまして、西傾斜に対する不確かさは右見てケース 1、それから、東傾斜の不確かさというのは、さかのぼってケース 1、 |
| 0:54:49 | 3 分の 1 というふうに展開したと。 |
| 0:54:51 | それぞれ係数にも 1 決算に対しても、計数率の品質と同じように、アスペリティの応力降下量の不確かさという観点で不確かさを考慮して堤体のグルーピングとしては、この三つを不確かさを考慮したケースということで、 |
| 0:55:08 | まとめたというような診療ないという呼び方ですね。はい、そういう意味しております。 |
| 0:55:14 | はい、わかりました。 |
| 0:55:16 | 41 ページをお願いします。 |
| 0:55:20 | 61 ページでやっぱりちょっと気になるのか、ケース 2-2 っていうこれなんですけどもんとこで広傾斜応力降下量って書いてあるんですけども、これ、結果的に応力降下量が寝かせたので面積を大きくなってというそういう結果の話になったんですね。 |
| 0:55:40 | これで損ね集荷規模もちょっと大きくなって M6.9 になってるんですけども。 |
| 0:55:47 | これ位置付けとしてはどうなんですかね機工少し大きくし、 |
| 0:55:52 | ような規模を大きくしたというそういう位置付けがあるじゃないかなと思ってるんですけども、これはあくまでもこれ公開は後付後すでにすぎなくて、 |

| | |
|---------|---|
| 0:56:03 | 例えば計算には意図しており声を上げているので、多分こういう書き方をするとちょっと誤解を招くのではないかなという気がするのですか、そこは位置付けいかがですか。 |
| 0:56:21 | 結果的に二相改善等々が定量化する。 |
| 0:56:27 | 平成3の資料、これは何というかですけども。 |
| 0:56:35 | フェーズ2の欄外のところですね、配管ですけれども、その応力降下量の1.5倍というのはダイレクトにはちょっと反映しないと。 |
| 0:56:45 | いないということで、 |
| 0:56:46 | じゃあどういうふうに不確かさを考慮しましょうかとなったときに、 |
| 0:56:51 | また、断層名を大きくすると、その分、アスペリティの短周期レベルでは上がりますということで、サトウさんのおっしゃるような両方の効果をねらったと。 |
| 0:57:06 | それからを修正したというその両方の効果をねらってさらに結果として断層というのが近づくという効果を入りましたというのがあのケースになる。 |
| 0:57:20 | 規制庁サトウですけれども両方NEA他のねらいはわかるんですけども、今後検討ケースのⅦちゅうかネーミングなんですけどね、ケースD-2の東傾斜応力降下量って書いてあるけど、 |
| 0:57:34 | 処分結果論であってというときに上げたわけではなくて、あくまでもその機子規模が大きくなったってことに依存しているんで、ここは弘傾斜規模じゃないかなと思っているんですけど、そうではないです。 |
| 0:57:51 | これはちょっと東北電力さんと我々とちょっと石垣町から |
| 0:57:56 | うんとかを考えてることはちょっと違うのかもしれないですけど。 |
| 0:58:03 | はい、東北電力フクシ、 |
| 0:58:07 | おっしゃるようになりますね、括弧の中です、東傾斜をよく通ってやってしまうと、確かに動くあらゆるITでやってる月しまうので、この辺がちょっと改善したいと思います。といった具体的な |
| 0:58:20 | 申しましてアイデアはないんですけども、そこはちょっとご趣旨ご指摘の趣旨を酌み取って修正するにしたいと思います。ありがとうございました。 |
| 0:58:30 | はい規制庁佐藤です。そこはちょっとよろしく願います。 |
| 0:58:35 | それ一方多分3位、 |
| 0:58:40 | そうね等、 |
| 0:58:43 | 52ページですか。 |
| 0:58:49 | 当面変形の支援をして統合やっつってカラマツの地盤の条件を東通の地盤条件を踏まえて、オオイからそのセレクトし直しましたという説明って、 |
| 0:59:05 | 補足説明資料の11ページとちょっとあわせて見ているんですけども、 |
| 0:59:11 | Vs38 教科は30m平均的な位相発足予定はし協議では1640円。 |

| | |
|---------|--|
| 0:59:19 | これはどうやっています。出したんですか。どうやって出したっていうかこれてる子店根拠っていうのが必要なと思ってるんですけど。 |
| 0:59:30 | やっぱり東北電力フクシですねと。 |
| 0:59:33 | 地盤モデルの |
| 0:59:35 | 部分で、本ページの 14 ページ。 |
| 0:59:39 | お願いいたします。 |
| 0:59:45 | こちらにですね、この真ん中に運営ということで、 |
| 0:59:52 | 1 番目が、 |
| 0:59:54 | 高圧 9 メーターで 1300 の下側ですね、55 メーターで仙台 90 という数字になります。 |
| 1:00:01 | この 9 メータープラス、21 メーターの分の 1790 というのをもう 1 期平均したというのは 1640 |
| 1:00:14 | ちょっと入ってもらったんでしょうか。 |
| 1:00:16 | それから、 |
| 1:00:18 | 規制庁サトウですけれども、何回も説明を多分なんかどっかに書いてもらったほうがいいんじゃないですか。多分作業で 40 でも公表からちょっとすぐすぐれてもらう必要があるからね。 |
| 1:00:32 | ということなので、 |
| 1:00:34 | でどこというか、バス少しそのフォローしていくいただいたほうがいいと思います。 |
| 1:00:41 | はい。確かに一つ記載が抜けていたので、補足の 11 ページ、1640 数建てる辺りに少し詳しく算定の内容を記載したいと思います。ありがとうございます。 |
| 1:00:54 | はい、別途等を補足説これ最後にしますけども、伸縮説明資料をどこかな。 |
| 1:01:04 | 一番最後に 17 ページ以降、 |
| 1:01:08 | このちょっとあやしいなと私の |
| 1:01:12 | 標準応答スペクトルに基づく地震動算定結果となって検討っていうのは、 |
| 1:01:20 | 生産項 3 項とかにするとか、暫定けるとでちょっとあやしい表現なんですけど。 |
| 1:01:27 | この迷うすればあれですか。はい。送受標準応答スペクトルの悪いみたくて壁化したその地盤補正なるものをしてがわり割り振りをして、こういうふうにしてるんだと思うんだけど。 |
| 1:01:41 | これは比較することにちょっと意味がそもそも 100 とかかっていうところも含めてなんですけど、 |
| 1:01:49 | うんと豊島さんの位置付けについては、 |
| 1:01:53 | 私もちょっと位置付け教えてください。 |
| 1:01:57 | はい、東北電力、 |

| | |
|---------|---|
| 1:01:59 | 暫定とっていただいたのは、もう一つ御指摘の通りで 500 補正申請する前に ございますし、私は各最近いろんな議論を踏まえて、本来あるべきなんです が、これは、 |
| 1:02:15 | ここで適用をかけたんで、暫定というふうに表現させていただきます。確かに 暫定外貨参考にちょっと |
| 1:02:28 | もう一度中で検討させていただきたいと思いますし、それからこの資料自体に 続けてなんですけれども、5月5日をですね審査会合の際に放射化以下の方 から特定設問処理盤、 |
| 1:02:46 | 特定もあるよねというようなちょっとアイデアをいただきまして、それも踏まえ て、確かにそうだなって確かに仕事に東傾斜足元に淡水の引き回しでどっか の地表に現れない規模、 |
| 1:03:02 | いうのと比べると、保守性というのは、より |
| 1:03:07 | わかりやすいかなということでこれは記載させていただいたというものでありま す。あくまで位置付けとしてあれば見るという形になります。 |
| 1:03:18 | はい規制庁佐藤ですけども |
| 1:03:21 | そうではちょっとまだ補正をしてないしね入れても入れるなど言わないんです けども、何かその既設記載ぶりをちょっと工夫していただいたほうがよろしいか もしれないですね。 |
| 1:03:33 | 補正申し上げなきゃいけないこれ出てきても、 |
| 1:03:36 | 上載頑張るような気がするので、そちらももう少し、 |
| 1:03:41 | 下へ仕方は工夫したいと思います。ありがとうございます。 |
| 1:03:46 | すいません。そこはこれで最後にしますけど等関係者、 |
| 1:03:51 | うん。それでその |
| 1:03:52 | 前回の西傾斜 45° のその取り扱いて |
| 1:03:57 | 参考資料に参考ケースってあるんですけど 14 ページとか、それから、1714 ペ ージ。 |
| 1:04:08 | でも、これで相当扱った参考とはいえ、一応防止ってということなんですかね。敷 地から距離が遠くなるほうになるので、 |
| 1:04:20 | あんまり報告していないことにはいかないというふうなことは前回の審査会合 で指摘をしておりましたけども、 |
| 1:04:30 | 参考ケースとして一応もつということですかね。それとあともう一つは 19 ペ ージに、 |
| 1:04:36 | し評価結果出てますが、サンプポンプケースといえどもですね、治療一応周期 のほうではちょっとね、ケース 1-1-2 を聞くんてというような気はしないでも ないんですけども。 |

| | |
|---------|--|
| 1:04:53 | そこは何かエクスキューズ調べているんですかって言う |
| 1:04:56 | ちょっとこの2点すみません、お願いします。 |
| 1:05:02 | はい、東北電力のフクシです。 |
| 1:05:06 | 個目。 |
| 1:05:08 | 参考ケースにつきましては、本編のほうでもですね、そちらとできる先ほど簡単に説明しましたが、遠ざかる方向の影響は小さいですよというミツイでますのエビデンスとして考えさせていただきたい。 |
| 1:05:25 | うん。 |
| 1:05:26 | ただ、この辺のご指摘のように、長周期はちょっと号車特性の影響なんかもあって、若干逆転していると思いますが、実はこの全体としてのレベルが小さいということもあってあまり問題視はしていないということも含めて、何かしら記載を追加するようにしたいと。 |
| 1:05:44 | トークだけ見るとですね、38ページの38ページで確認しているわけですけど。 |
| 1:05:53 | 断層傾斜角 60° の欄のコヤマダを集めてですね。 |
| 1:05:58 | 計画とした場合敷地は遠くなりシミュレーションは特別大きく場合中腹にですねだったと我々が入っておりましたが、必ず状態疾患県が括弧綺麗に行くわけじゃないんですけど、特別大きくはない。 |
| 1:06:16 | うんそこで不確かさケースとしないというような整理をさせていただきます。これ特別いただきます。 |
| 1:06:24 | いや、既施設とすけどや特別大きくは変わらないんでそこ補強著作権はいよいよ開始するんですけど |
| 1:06:34 | 山を任せしますけれども、個別って言わなくてもあるかとわかるんじゃないですかね。こう思いますよね。 |
| 1:06:45 | いずれちょっともしこの長周期のちょっと大きくなっていて、ほかの検討ケースでカバレッジできてるっていうのはそれはそれでいいし、また別の要素があって、そこは正直ちょっと大きくなるんだけど、これこれの影響のものであまりしたくていってですね、何か。 |
| 1:07:03 | X急増する必要があるのかなと思いますけれども起債おまかせしますが、いかがですか。 |
| 1:07:15 | はい。ありがとうございます。東傾斜が大きいということです。いつも踏まえがですね、本当に追求するという形態という |
| 1:07:25 | いや、 |
| 1:07:27 | 一応端からざっと見た感じここのコメントです。以上です。 |

| | |
|---------|---|
| 1:07:36 | じゃあ、規制庁まだ私の方にサトウの確認高さとかぶるんですけども、3点ほどで当会の方からってうかね、当先やったらどうか、教条づけと3定検とやっぱり暫定ということで、 |
| 1:07:53 | そうなりますので、応答いただければというのが1点。 |
| 1:07:57 | もう一つは、ケース2のですね。 |
| 1:08:02 | 手続き上から見ると、 |
| 1:08:04 | やはりまず検出。 |
| 1:08:07 | じゃあの経済学二つ書かないかな手続きを使おうと。 |
| 1:08:13 | 最後が5幾つの各自治体もあるって、ちょっと先ほどの作業サトウからのコメント内容が実質株主と思うんですけども、 |
| 1:08:23 | これがですね、図面と下の最後から他の48ページ。 |
| 1:08:36 | で、 |
| 1:08:39 | これは私報告っていう感覚一致して使う内容を書いてくればそれを |
| 1:08:45 | うまく総括していただければと思うんですけども、ハイブリット法でやったものが結果的に小さくなっているものもありますよね。 |
| 1:08:56 | そういう観点で統計的グリーン関数と長周期は別途ロード信頼コアですかね。 |
| 1:09:05 | こういう事実確認をしたいんですけど。 |
| 1:09:21 | 当東北電力の秦です。 |
| 1:09:23 | 三つ目のほうについてなかなか正確な答えにしにくいんですけども、補足説明資料の26ページ。 |
| 1:09:34 | そこは当然掻い摘ん資料になりますが、 |
| 1:09:38 | そうでも含めて、理論的消灯統計的に関する見せます。 |
| 1:09:52 | こちらもどう程度というかですね、そんなに極端には違わないのかなというふうな |
| 1:10:00 | それでもっておりますが、 |
| 1:10:04 | お答えになっているかとか、ちょっと抜粋。 |
| 1:10:07 | それはもう信頼どうなってるんですけども、ちょっと計器低カワカミレベル、長周期のほうが、 |
| 1:10:16 | 赤いパターンだっとなってる可能性もあるので、理論的背景って調子地方は適正化を図るというんですけども、すみません、 |
| 1:10:27 | 東北電力のフクシですけど、ちょっとこれが小さかったようで。 |
| 1:10:33 | もう一番の |
| 1:10:35 | コメントのほうをお願いできればと思うんですが、排気センターがちょっと今枚外したら村政かと思うんですけども。 |
| 1:10:42 | 本来のハイブリット法でやるっていう考え方は、長周期側で、 |

| | |
|---------|---|
| 1:10:48 | 等にも止まらないグリーン関数法でやったものをによって地方で1生活するというのは、本来の目的だと思うんですけども。 |
| 1:10:59 | そういうところは特に期待があるためにそこは悪影響っていうんですかね、そういった重畳時違ってると思うんですけども。 |
| 1:11:08 | トウソウ表示予定の聞き方使ってるわけではないんですか。 |
| 1:11:18 | 東北電力ヒロタニですね、53 ページご覧になっていたみたいなんですけども。 |
| 1:11:28 | 63 ページのほうが色分けが細かくされてますので、100 させたと思うんですけど。 |
| 1:11:36 | なご指摘収集含まれてるのは事実議論ですね、45-8 ページ 45° 傾斜がやっぱり長期表れ高金利なんてさになってます。それは統計的グリーン関数法でやってるからっていう部分もあるかもしれませんが、やはりもう一つは、 |
| 1:11:56 | フジタ長周期側は場所より聞いてきてる可能性は 10 分持ってます。 |
| 1:12:02 | サブクールをIPと我々ちょっと省略しておりますけれども、基本的にはそれは長周期側ですねやはりそれをまだ 50 介護はちょっと |
| 1:12:13 | 正直に療育です 50 回のあそこへTWですね。 |
| 1:12:18 | 基準地震動のほうから、会員近くありますので、そういった意味でちょっと箇所低迷自主あったというところはあるんですけども、 |
| 1:12:27 | 精査するについてはやぶさかではないと思ってますので、それはもう無視し細胞等でやはりトピック的ハイブリットやるべきだということであれば、ぜひ精査はしたいと思っております。以上です。 |
| 1:12:45 | いや、 |
| 1:12:47 | 関係省庁の場合ですけれども、今の場で築造参考に落としたものがあつたところの意味の赤字で求まってるかっていうところもちょっと思ったので、そういう集めたところもあつて、まずはその本社工場でなぜこの |
| 1:13:04 | ハイブリッシュ下の 3 の |
| 1:13:07 | 計算式だけわかっているところは／土地しっかり進めてもらえればと思いますので、そこは介護保険説明をまずよろしくお願ひします。 |
| 1:13:18 | すみません何度も東北電力のフクシです。 |
| 1:13:22 | ちょっとやっぱり剛性が割れている定数の出席者系が行っているのは、 |
| 1:13:30 | すいません規制庁サトウですけれども、こちらが含まれますか。 |
| 1:13:34 | やはり聞こえます。今の質問はケース 3 のみだけでハイブリット使ったんですかっていう端的に言うとそういうことなんですけども、我々も今後やってくれと言っているわけではなくて、そのなんでこれだけやったのかという理由をし今各 1 できるというだけです。 |

| | |
|---------|--|
| 1:13:54 | 誰もやってくれと言っていないのでちょっと後回し迷った人達ですけど、先ほど申しました長周期側、結果的にあまり大きくない。 |
| 1:14:05 | ／新旧が一番大きいのは、製作時なんていうのが後半クレジットが取り入れますので、 |
| 1:14:11 | うん搬出量の強いものについては当然進まれる可能性が高いので精査した廃棄物となったっていうのが本音でございます。はい、そうです。はい。 |
| 1:14:24 | 返事をいただいて、規制庁サトウでちょっと名前が変わって了解しました。 |
| 1:14:31 | 評価事項。 |
| 1:14:33 | いや、結構いい。 |
| 1:14:39 | 規制庁のマツスエですね、一つ |
| 1:14:44 | 今の小林さんに対する不確かさケースの議論は特に |
| 1:14:51 | ではないんですが 33 ページですね。 |
| 1:14:55 | やまびこ地質調査で、そこまで結びつけ定期傾斜があったんだけど、 |
| 1:15:04 | 違う地下の速度構造で高まりがあるので、 |
| 1:15:13 | 断層関連褶曲のような構造がある可能性があるんで、東傾斜の断層を想定して横浜断層の不確かさのケースとしたというストーリーは了解してるんですけどもこの図で、 |
| 1:15:28 | 太平洋側西傾斜っていうのがわざわざ書いてあるんですよ。 |
| 1:15:34 | これについてはこれ以降のところにも言及されてないんですよ。 |
| 1:15:41 | だからそれについてはちょっと人もどっかでこれは検討しないんだという宣言の理由なりを変えていただかないと。 |
| 1:15:50 | 片手落ちではないかな、これだけ残ってると。 |
| 1:15:56 | 横浜断層にある読者にある東傾斜は不確かさケースとして検討するけれども、敷地直下にある西傾斜をまるっきり無視したっていう話にしかならないので、その辺はどっかで資料としてきちっと説明していただく必要があるかなと思います。 |
| 1:16:15 | いかがでしょうか。 |
| 1:16:26 | コメントですけども、 |
| 1:16:29 | 補足説明資料も 27 ページ。 |
| 1:16:35 | 先ほど来各社が相当進歩っていうところもあり得るとしてですね。 |
| 1:16:45 | もともとのこの地形的高まりを説明しようとする場体系溶岩フクシさん。 |
| 1:16:52 | 基本的には各断層頑張ってもらえないということであればですね、基本的にはそういった振動の幾つの特定説明強で解消できるというのは本来は我々の考え、 |
| 1:17:06 | コヤマダの例。 |

| | |
|---------|---|
| 1:17:10 | 横浜断層まで近づいてたりですね、応力降下量は目からですね、ばかり時期によって保守的に考慮してたりするので、振幅定説を上回るような応答結果が得られておりますけども、本来ならやっぱりそういったものが、 |
| 1:17:26 | その影響に包絡されるんだと思っております。先ほど太平洋側は影響するためには、国鉄メリットを上回るものではないというふうに我々考えておりますけれども、そういった趣旨のことをですね。 |
| 1:17:41 | 27 ページのほうにもですね、少しわかりやすいように追記しておきたいと思っております。以上です。 |
| 1:17:53 | 出資は中国改造をしましたので、 |
| 1:18:01 | 鉄塔倒壊の資料化していただくようお願いいたします。 |
| 1:18:08 | 以上です。はい、東電緑化施設了解いたしました。 |
| 1:18:13 | はい。 |
| 1:18:16 | はい、すいません、聞けとナガイ先ほどーサトウを使ったマイクで払って作業を発言しても使う時期と合わせてました。本編の 34 ページ。 |
| 1:18:30 | なんですけど。 |
| 1:18:32 | これって政党によってダイニックに限った話ではないところで確認だと、もうちょっと |
| 1:18:40 | 入ってもいいんじゃないですかね、例えば新潟県中越沖とか、 |
| 1:18:45 | というのもあると思うんですけども。 |
| 1:18:50 | はい、東北電力フクシです。 |
| 1:18:53 | 了解さちょっと我々し知れないされる前に基づいてお願いしたいと思います。 |
| 1:19:04 | 層面ですけども |
| 1:19:07 | 少しふやしたいと思えますから、ここで、ただ、我々があつたの中越美術ちよつとトピックスが違うかなという判断ですけど、セキュリティをいっぱい／リフレックス入居。 |
| 1:19:24 | 本格的なコーチ診断かなと思って書いてやってき振動が出たという意味では確かに。 |
| 1:19:33 | 継続費もありますので、そういう借金単体の施設についてです。 |
| 1:19:40 | うん。規制庁サトウですけども、ちょっと中越かどうかって話かもその東北地方で割って入る所多く地方であつて例えば制約はずねとかさなんかいっぱいあるわけですね。なんかで、うん、なので多分そういう方がやっぱの適切なんじゃないかなっていうふうに思うんですけど、そこはあまりこだわりはしませんので、 |
| 1:20:00 | 事例を整理すればいいわけなので、お任せします。 |
| 1:20:03 | 以上です。 |

| | |
|---------|---|
| 1:20:09 | 補正で行われると思います。 |
| 1:20:14 | それから、定期定例 3 横長の資料でございます。これを審査会合で用いるという理解でよろしいでしょうか。 |
| 1:20:27 | はい、規制庁東北電力なんです。 |
| 1:20:30 | さっき説明モリとすればですけども先ほどと同じですね、全体の設計先立って、 |
| 1:20:39 | 現場の全然説明で、これも概要を |
| 1:20:46 | 続いて説明させていただきたい。 |
| 1:20:48 | はい。 |
| 1:20:49 | 規制庁横山です。わかりました。この資料の一番下の表の一番左、 |
| 1:20:58 | 多分、4 行ほど説明が書いてあるんですけど。 |
| 1:21:03 | 下には保守的に地震規模を活断層伴う規模まで拡張するという記載があって、ちょっとここ私最後の範囲にかかったんですけど、本資料の 40 ページのね。 |
| 1:21:21 | この計算の地震規模かくかく長さってところの不確かさの考慮のところこの |
| 1:21:29 | 説明が書いてあって、 |
| 1:21:34 | 今、話が出た教育断層のところの話があったことがあって、 |
| 1:21:40 | CAQ結果もその断層面が地震発生層、広報する規模である。 |
| 1:21:46 | うん。 |
| 1:21:47 | これこれを |
| 1:21:49 | 高齢者ってということだと思うんで、これは同じ出身なんですよ。 |
| 1:21:59 | はい。当東北電力のフクシです。今ほど御指摘はA3 の左下の図を下にある中期計画して説明等、 |
| 1:22:11 | 40 ページの部分、説明等もあわせたほうがよろしいんじゃないかということですの、ちょっと表現のほう、見直しをさせていただきたいと思います。ありがとう。 |
| 1:22:22 | 接続、 |
| 1:22:24 | これを行う。 |
| 1:22:27 | 去年、私さっきこの計算のよくなった活断層の規模と現場とこっちもそうだと思うってということなんですよこれ。 |
| 1:22:43 | 補足ですけどね。 |
| 1:22:47 | 共役断層多分をもって東傾斜もあると。 |
| 1:22:52 | いう前提に立って考えましたっていうのはもうモデルです。 |
| 1:22:57 | それと地表にあると。 |
| 1:23:01 | 東北電力のフクシですかね。 |

| | |
|---------|--|
| 1:23:04 | 当社の通りで、 |
| 1:23:07 | 知的形をやってたら必ずそういえば安くできるという、また、設置基準になります。 |
| 1:23:20 | すいません。これがですね、これ⑨の担当のものが理解でき、 |
| 1:23:27 | 最後になろうかということですね、言葉のこだわりません。 |
| 1:23:31 | すいませんこのA3の紙で思いましたんですけども、さっき言ったベースとするケースっていうのと、ベースモデルっていうのはあったページに出てきていて、 |
| 1:23:40 | ちょっと混乱しないかなというふうに思っています。 |
| 1:23:44 | あと右側のさらなる不確かさケースって、うん。なんか不確かさケースがあつて、さらに不確かさケースみたいなと考えてるのかというふうになんかちょっと誤解を招く可能性もありますので、下がるっていうのが必要なのかどうかっていうんです。 |
| 1:24:00 | ちょっとそこを考えたほうがよろしいかもしれません。 |
| 1:24:04 | それを注いでオオイ御社の考え方っていうのであれば |
| 1:24:10 | 直してくれと言いませんけども、さらなる耐ちょっとどうでしょうね。 |
| 1:24:15 | はい、東北電力のフクシです。3の資料の部分と、それから、 |
| 1:24:21 | 当発生30ページも、あわせてですね、ちょっと言葉の使い方については、 |
| 1:24:27 | いらっしゃっていただくとおもいます。 |
| 1:24:32 | せっかくコヤマダにありますか。 |
| 1:24:36 | kJ/カワカミ以上のコメントを整理できればもうちょっと、もう一つ、特定しました。もう一つあったんですね、 |
| 1:24:53 | ページです。 |
| 1:24:55 | 1ページですね。はい、説明お願いします。 |
| 1:25:05 | 東北電力の幅野です。資料、URですと09法案8100万円の |
| 1:25:14 | あります。 |
| 1:25:16 | 前回の会合でございました気づくと当社の評価の比較について今回まとめてございます。 |
| 1:25:24 | この資料の位置付けなんですけれど、こちらが敷地周辺の地質地質構造図で、震源として考慮する活断層評価の促進/説明資料の一部という形で今回もその該当するのでぐっと伸び、 |
| 1:25:42 | 掲載しているというふうに思います。 |
| 1:25:45 | めくっていただきますと言っているに審査会合におけるコメントということで、20万分の1地質図の説明における断層評価地質層序について事業者協会配筋構造について説明すること。 |
| 1:25:59 | 説明のほうは19-1ページお願いします。 |

| | |
|---------|--|
| 1:26:06 | なぜ気づくについてということで、こちらで資料構成として多くて一つ目が当社の震源断層との比較表が相当年代に関する比較というふうに二つに大きく分けて |
| 1:26:21 | 資料作っております。 |
| 1:26:26 | こちらの図ですね右支川に |
| 1:26:29 | ございますのが当社の震源として考慮する活断層づけ真ん中の図が、この辺気づくは示す活構造ですね、あかり線で当社の震源として考慮する火山層が発生したものであります。 |
| 1:26:45 | 右側、右上の教員ですね、低角の断層の長さで当社の断層長さはそれぞれ表示してまとめてございます。 |
| 1:26:55 | 珍しくにつきましては、過疎構造として、横浜断層と鉄製方法断層そろっ箇所 当局からこの断層そこ妥当機構示してございます。 |
| 1:27:07 | 一方ですね、当社ではないということも断層で調整棒ダンスお上からこう断層 そこだということって、当社としても平成 5 断層ですけども、これまでの断層 はいずれも震源として考慮する火山層の |
| 1:27:22 | 評価の範囲になって北薩長さに交換されることを計画 20 社程度にづくりに示 されている火山層を踏まえても震源として考慮する形に平行はございません。 |
| 1:27:36 | なります。 |
| 1:27:37 | 煽ってね、号炉今後資料の一覧化に横浜断層の方延長付近ですにあたる撓 曲構造、あと得るて |
| 1:27:52 | 詰めてございます。あと、当然評価しておりませんが活構造の変革示すか構 造として、LOCAで当局締めくりこちら地域ページ以降補足で説明させてい ただきます。 |
| 1:28:05 | 資料 3 ページ。 |
| 1:28:09 | こちら横浜断層北方の撓曲構造について、もちろん図の真ん中ですねえよ子 ども手当調査した横浜断層付近の地質図にのりで聞くの |
| 1:28:25 | の確認断層というふうに過去青で計。 |
| 1:28:32 | 退室したものを示して、 |
| 1:28:36 | この平均額は横浜断層を骨格近傍の高位受けてボックスを問う南西方向に延 びる東側隆起の撓曲構造を示してありまして、づく改善処理は鮮新統から下 部更新統の地層変形させて、 |
| 1:28:54 | そして、そのについては、実際に発注だってトップ当社が評価している下北断 層と概ね対応しております。 |
| 1:29:03 | それでは中新統の猿ヶ森層泊層はマツスエ断層はいずれも西側予備度以上 の急傾斜を示すということが確認されまして、この急傾斜たい推計される構造 下北断層として評価してございます。 |

| | |
|---------|--|
| 1:29:19 | また横浜断層と質問とあわせて当初のリニアメントの延長位置及びつけ経過報告となると、あと断層面潮位地質構造の特徴が異なる言葉た場合通達じゃないと判断してございます。 |
| 1:29:33 | その停止も断層活動時期については、レジ袋における撓曲構造と同じ評価ということで、 |
| 1:29:42 | 当社のか質問等があるか造成がないという評価との手続きの撓曲構造評価は同じであるというふうに考えてございます。 |
| 1:29:52 | づきによって、 |
| 1:29:54 | 多くの箇所撓曲についてですけれども、こちらで統制こうなん。 |
| 1:30:01 | 成功単相南部から南方の地質構造とする。 |
| 1:30:04 | 基本的な調査結果であります。これにこのページづくりにおける活断層撓曲構造化してございます。 |
| 1:30:13 | なぜ気づくでは6月撓曲について渡辺他工事はあたり2016オオイまして6ヶ所村投票によってNESW方向表記11月以外の撓曲構造として、 |
| 1:30:27 | 覚え本件調査によりますと、清掃で調整棒よりさらに南方の地質構造については、大口のなきから打ち上げる合わせをにかけているやっぱり液体とか向斜構造を積み上げて、 |
| 1:30:38 | 孔口標高が出戸成功と層厚三日月お答えもらったことから、1年の工数ではないものと判断してございます。 |
| 1:30:47 | この交差構造につきましては販社こう地震観測結果ところ尾駁沼出口付近に連続するものがあるわけです。 |
| 1:30:55 | また向斜構造を形成する構造の影響ろ過槽へ |
| 1:31:02 | 中高生一体対応計画パンチ孔においてないから、ので気づくに図示されている活動拠点については、日本原燃が調査した結果を踏まえてと対応する地域に黄砂構造が認められるものの活動性はなくて今日ポンプの地域、 |
| 1:31:18 | その上で気づくは示す過去かつ当局としての6ヶ所撓曲は認められず、出戸成功断層とも関連しないというふうに評価してございます。 |
| 1:31:31 | 僕もここで田中層の境界になりまして、5ページ。 |
| 1:31:35 | 今度層序に使うて比較してございます。これを10ページ目。 |
| 1:31:42 | 下北半島東部地質層序平成ブレース進めましょう評価はつけてございましたけど、これに表右側のほうですね、20万分の1のヘッジ続く層序表を追加してございます。 |
| 1:31:58 | 全然マストで中心とは海里されたオオイ層泊層蒲野沢層及びかな困ったその絵で精神とか加工施設につきましては濱本層と定義されております。 |
| 1:32:11 | 一方で当社の中新統される場合は、猿ヶ森層泊層蒲野沢層及び目指そうと。 |

| | |
|---------|--|
| 1:32:18 | そして鮮新統から下部更新統については砂子又層というふうに今概ね対応しているということから、大局的には同様の年代間に基づくそういう部分でありますというふうに考えてございます。 |
| 1:32:32 | 6 ページ。 |
| 1:32:36 | 野辺地加久藤地質層序の比較ということで右側に当社の敷地周辺の地層で表を示してございます。左側の平均による総事業費。 |
| 1:32:48 | こちら見ますと、当社の提起する、されればモリ層、蒲野沢層のガスを砂子又層というのは、の平日とほぼ同様の地質分布と、現在やることを確認しております地質分布につきましては経営塾の 9 ページのほうに図面の方。 |
| 1:33:05 | ございますけども、分母、 |
| 1:33:08 | なるほど。 |
| 1:33:10 | また鮮新世から前期更新世の地層の砂子又層と当社の砂子又層っていうのは、水野浜田層に対応してもらっておりますけれども、こちらにつきましても地質の分布及び年代については同じであるというふうに思います。 |
| 1:33:28 | 次 7 ページ 8 ページ、7 ページになります。 |
| 1:33:33 | こちらは当社の中新統の注水正の値とサルファモリ相当理想蒲野沢層や層の層序の年代別の根拠とした年代測定結果を示しておりますけども、こちら見てこのままデザインですけれども、荷造り示す活動 10 と |
| 1:33:51 | 概ね同様の年代からであることはございます。 |
| 1:33:57 | で、自分の 8 ページのほうの砂子又層ですね、づくりというのをこちらにつきましても当然気づくの増という同様の限界であるという、確認してございます。説明のほうは以上。 |
| 1:34:15 | いや、 |
| 1:34:17 | 水素爆発ありがとうございました確認とか、はい規制庁佐藤ですけども。うん等の資料ナンバー 1 回再構成してもらいたいなと思っています。19-2 ページをお願いします。 |
| 1:34:31 | これ、横浜断層でどう製法断層箇所当局かみ合う所でまたそこは当局だってしのい成功断層ってそれぞれあるんだけど。 |
| 1:34:42 | それぞれね、平日フックを左側において右大幅に御社の評価した破碎帯分布域なりを御 |
| 1:34:52 | 比較できるようにな感じの仕様にして欲しいんですねそれぞれの断層、 |
| 1:34:58 | づくはコントロールけど、場所というふうに、これこれこれの理由で評価したっていうふうに、それぞれの断層をミツいてそういう資料構成にして欲しいというふうに思っていますか。 |
| 1:35:13 | 対応可能でしょうか。 |

| | |
|---------|---|
| 1:35:17 | 東北電力ナカムラですね、各断層ついてというふうにごう比較してこの長さとしては、 |
| 1:35:24 | そうですね、示して欲しいということです。 |
| 1:35:28 | ということです。はい規制庁佐藤層通りです。拝聴しましたやつ細かくもう少しブレークアップがそれからしたいと思います。はい、それから 19-5 ページなんですが、 |
| 1:35:41 | これ通告の前回説明ところに書いてるんですけども。 |
| 1:35:47 | 今まではいつてるかという、 |
| 1:35:49 | 原子力事業者は 1 サイクルとそれから、東京電力東北電力それから県も含めてそうなんですけども、豊志が山口 1990 による区分を再溶接整合により会議の地層に目指そうという新名称を与え、 |
| 1:36:07 | 上位の地層にスガヤ砂子又層と再定義したと正しい研修会事業者による区分は地層名の由来となった砂子又好きに砂子又層が分布しないという矛盾はしているって書いてるんだけど、そこに対してはどういうこと対応されました。 |
| 1:36:25 | 今回新たにその定義し直したっていうのはたらそういう都合根拠をちゃんと書いてもらえればいーだろうし、 |
| 1:36:32 | で、砂子又層模式図も敷地に落とした小幡層がないのか、ちょっとその事実確認だけ教えてください。 |
| 1:36:42 | はい、東北電力による、 |
| 1:36:47 | NAPS開放して採用の人数と当社の状況をちょっとだけ先に改革してもらいますと、地域の 9 ページの地質図の |
| 1:37:04 | 続いて、 |
| 1:37:12 | 右側の右側にもう |
| 1:37:16 | うちのほうの地質図でいくと、そのどうそうですねPdた部分のところに引っかかってくるオレンジ色で塗っているmmと書いてある地層、 |
| 1:37:29 | ありますけど、は名活動等うち化しているというもので、 |
| 1:37:36 | で、 |
| 1:37:37 | そう等、 |
| 1:37:40 | 本来東岸ところに小さい値で恐縮ですけど、それをまた地区も監視で文字が入っていて、 |
| 1:37:48 | そのところをオレンジで塗っていて、このやつを目指そうと傾斜してるんですね。 |
| 1:37:56 | 今の御指摘のあったところはそれを |
| 1:38:02 | すごく模式図って、あんまりはっきりしないんですけど、実行条件いろいろ難しい点で菅湖が集落もともと数学モデル集落のところにあるので。 |

| | |
|---------|--|
| 1:38:20 | すごいショックあろう軽石質の差があるとか、ちょっとした定款を含むようねっの砂子又層というふうに定義していったわけですけど、このところ、 |
| 1:38:36 | もう一つ |
| 1:38:39 | トピックの分析が当社が行ったところをちょっと |
| 1:38:45 | ますスガヤの展開も今後区分分離して砂子又発送低迷遊びにスタッフですね。 |
| 1:38:56 | うん。 |
| 1:38:57 | はい。 |
| 1:38:58 | この左の方。 |
| 1:39:01 | ノイズチェックを同じようなところでちょっと見ていただくと、さっきのB断面のところ、 |
| 1:39:09 | を見てもらいますけど、このページにと。 |
| 1:39:14 | 御説明のどう書いてある黄色いとこ目立つ感じも黄色で塗ってるやつ。 |
| 1:39:22 | 手でこれ以外と各社のMLって書いてあるような想定して作って、 |
| 1:39:30 | 分布してる範囲 |
| 1:39:32 | ここDBのようなことで、 |
| 1:39:36 | うんで、 |
| 1:39:41 | これこれ事務も認識してるというふうなことがまず確認できると思います。 |
| 1:39:47 | それですとつなぐ活動により、当社が名前を使ったのは、 |
| 1:39:55 | ちょっとさ、 |
| 1:39:57 | どこをページの返済交通 |
| 1:40:01 | ただ、 |
| 1:40:07 | 46 回つくり防球標高いろいろありますと、 |
| 1:40:14 | しかもづく 1961 年、それから北村藤井とか、それから北村圏域って 86 といったようなところでは |
| 1:40:26 | そうですね。 |
| 1:40:28 | ちょっと |
| 1:40:31 | 一括して渡そう |
| 1:40:34 | いうことで言っています。つもりです。ちょっと話を簡単にするというか、ちょっとその話の部分は例えば目指す話に戻りますと同じ 6 ページに時と思う。 |
| 1:40:49 | 左の右側のほうのづくりの柱状と 66 のうち、情報が出ますと。 |
| 1:40:58 | さっき分校見ていただきましたが、今度 |
| 1:41:02 | 年度いかんですよね、全体感でいくと、本条例双方とも関係でいくと。 |
| 1:41:09 | 東北電力の見直すことが、カイノス、アマノさまずに対して不整合 |
| 1:41:16 | それから、要員の数が渡そうと呼んでミツイ。 |

| | |
|---------|--|
| 1:41:20 | どうには政府補助は、 |
| 1:41:23 | ものづくりっていうところも全く同じなの。 |
| 1:41:28 | 上下層との関係ということなので、まず同じも一定してるというふう に考えられますんでその動かす方法従来から瓦れき等も敷地のところが、 |
| 1:41:44 | 事業者の調査結果ではちょっと違う名前をつけたまま、お名前をつけてしまっ たということですけど、これはちゃんとした地域、 |
| 1:41:55 | もう等、 |
| 1:41:57 | いや僕もやっぱり的ということなんですけど新しいマシンとしてきちんと追記し 直したと。 |
| 1:42:04 | いうふうにご理解をいただいているのですがですね。はい。 |
| 1:42:11 | 規制庁の話はある規制庁サトウですけども皆さんコメントしてますけども、目 標として放射性とずっと一応づくでいってという模式地としての砂子又層と |
| 1:42:28 | オオイ社とは何番名付けられた目指そうっていうのは同じものを見ていて、 |
| 1:42:34 | どっちかっていうと、Ⅱ 含め提起した砂子又層っていうのはスサトウどちらかと いうとあまり適切ではないと。 |
| 1:42:41 | いう意味合いですか。そうすると、そうそうとか時代感から考えてもまだ依存で して、同じ分母と同じものっていう数字について報告を目指そうと呼んでいるん です。 |
| 1:42:57 | もうそういう評価もそういうふうユニソバ免状のですけども、図が品物を出 そうと個別というふう指示はしてるんですけど、先ほど言いまして |
| 1:43:14 | これまでの運転での扱い方これ見ますと、ずっと名CORAでやってしまいます けど、砂子又層或いは釜谷層として一括して、2 個の |
| 1:43:32 | 本震統合以降の数値を我々は使ってるというふう伸びておりますので、 |
| 1:43:39 | 例えばも北村編 I 期が 8 億 4000 万ほど記載を見ると、この該当する物とい うのは、岩相が給料ですとかスムーズなをもってつくらグループを広く流通した いは、Tそれから陸奥湾ずーっと |
| 1:43:58 | 当陸奥湾願望として非常に多く分布しているそういう砂岩、 |
| 1:44:05 | しだい数値等の機能を一括して、今僕砂子又層と 4 というような言い方をされ ておりますので、 |
| 1:44:15 | それで我々は砂子又層という名前を踏襲していくっていう、 |
| 1:44:21 | いろんな文献を記載状況各課我々の踏査結果も含めて即刻的にどういう地層 の名前を使えば、この半径 30 既往の範囲を広い範囲を |
| 1:44:36 | 記載するように、 |

| | |
|---------|--|
| 1:44:38 | いいのかというような総合的な観点で砂子又層という名前を踏襲したというふうな状況でございます。すいません。以上ですはい規制庁佐藤です。そうすると東北電力は北村先生の何て言うかな定義付けを |
| 1:44:58 | 結果踏襲した形に近いような形にしたんで定義したというそういうふうに理解するんですが、 |
| 1:45:07 | そうであればですね、ちょっとそこもわかるようにですね、少し資料を使っていかなければも充実化させていただくことってできますかねこれ。 |
| 1:45:19 | 小さい作業がすべて正しいと私は思っていないし、これもともとですね、内させる駆動さんがおそらく皆さんの商企た4事業者の当初申請をモリとそのベースにして、 |
| 1:45:35 | 資料の地質層編さんしているような雰囲気があるんですけども。 |
| 1:45:40 | 例えば内数送信は当初申請からだんだんその審査終わっ |
| 1:45:47 | 進むにつれて、いろいろ資料変わってきているわけで、そこは少しその違いはですね、わかるように、 |
| 1:45:56 | 記載の充実化適正化していただいた方が加わって欲しいかと思うんですけどいかがでしょう。 |
| 1:46:03 | はい、交付税のミワです。 |
| 1:46:07 | はい。出資がよくわかりました。多分私が今ちょっと言葉で御説明したようにお示しをしてよ。 |
| 1:46:17 | 実際の |
| 1:46:21 | もう少しこの例えばこのページにも |
| 1:46:24 | それぞれの文献を事情だとか、或いはデジ続くでどういったものをデータとして認定していくか、それに対して我々事業者がどんなデータでこういうふうに数名、或いは、 |
| 1:46:41 | ずつ構造判断しているかというようなところを、そうですね、もう少し |
| 1:46:47 | 一つ一つの具体的にかかるような形でちょっと追加したいと思います。 |
| 1:46:56 | はい。以上です。 |
| 1:46:58 | はい規制庁佐藤ですよろしくお願いします。 |
| 1:47:01 | ほかにありますか。僕深いのか。 |
| 1:47:07 | はい。できれば、本日のコメントちょっと整理したいと思います。 |
| 1:47:14 | 答めによりできますでしょうか。 |
| 1:47:31 | 東北電力のフクシです。例えばですねそういうものをコメントをまとめてまして。ちょっとだけ時間をいただきたいと思います。 |
| 1:47:45 | 継続で入ってました。 |
| 1:48:29 | 今回、 |

| | |
|---------|--|
| 1:48:32 | 本当は教育できんだけど。 |
| 1:48:37 | そうではそもそもないんだけども、表ではないんだけども、そう見ますと、教育とみなせて、 |
| 1:48:47 | そもそも断層がないことしかないないないって教育 |
| 1:48:52 | それはどうぞ拡大燃えて、 |
| 1:48:55 | カ店でかつその横浜断層が地表表現だと思って。 |
| 1:49:02 | もし傾斜も我々独自でやるのかな。 |
| 1:49:08 | 床診事業も |
| 1:49:10 | そもそも考える必要はないんですよ。 |
| 1:49:14 | 今レートしませんと、東北電力フクシですけども。 |
| 1:49:18 | よろしいでしょうか。はい。契約です。どうぞ。層序にはですね共有しようとしたんですがちょっとシステムエラーが出てしまったので、そうは言ったように再協議という話であったりしたいと思いますが被ばく線量のコヤマダですね、読み上げていただければ。 |
| 1:49:37 | だめに必ずしも終えさせなくても、 |
| 1:49:40 | はい、わかりました。すいません、もう到底読み上げ読み上げさせていただきます。 |
| 1:49:45 | まず確認内容ですけれども、一番として検討用地震の考え方の見直しについて。 |
| 1:49:55 | 2番として、94断層の再編計画規模、断層位置等について、 |
| 1:50:03 | 三番、前回からの |
| 1:50:07 | 緊急時、 |
| 1:50:09 | はい。 |
| 1:50:11 | 補強し、 |
| 1:50:15 | 戦国沿い入れました。 |
| 1:50:20 | 供給者これから |
| 1:50:22 | 思います。 |
| 1:50:24 | 規制庁サトウですけども森崎超えていますか。 |
| 1:50:33 | 本件本店切れてますけど、ここへ本件決まっていますけど、II |
| 1:50:39 | 目次させてください。 |
| 1:51:39 | これを |
| 1:51:41 | これは、 |
| 1:51:43 | これはちゃんとランプにおいて、 |
| 1:51:47 | は、実験値電気屋って一つやっている。 |

| | |
|---------|--|
| 1:51:51 | やっぱナガイで声の多い地域だったんですがちょっと下がった状態になったのを事前分析で泥層がかかっちゃ、 |
| 1:52:05 | 温水システムを作るみたいなので、再接続し直すそうでは入れる。 |
| 1:52:13 | かねないですかというところが、 |
| 1:52:18 | すべてをコヤマダです。すいません。年売却も多分議事概要をまとめるためにっていうことでやってたんですけど、今現在録音してるってこともあるので、 |
| 1:52:33 | 後でまたお送りメーカーでお作りいただければそれでよろしいんじゃないかと思しますので、 |
| 1:52:39 | はいそれでは根本は平均でいただくというか、それをお願いします。 |
| 1:52:49 | はい、それではも切断してよろしいですか。 |
| 1:52:57 | 回答いただきました。 |
| 1:53:04 | だから、 |
| 1:53:05 | はい。 |
| 1:53:08 | ただ、 |
| 1:53:09 | 規制庁コヤマダです。本編さんが入りまして、本堰かかった。 |
| 1:53:17 | すみません、東北電力システムの途中でちょっと消えてしまってすみませんが最初から溢水量は1社続けてきてますのでお願いします。はい、ただいまの共有した当面、 |
| 1:53:36 | と記載し続けるかと思うんですけども、 |
| 1:53:40 | まず横浜断層なりで謝罪した評価について、1から8ということで記載しています。 |
| 1:53:49 | 川ですよ。すみません今見ていただければ。 |
| 1:54:00 | 一つ目ぐらいまで、 |
| 1:54:01 | まず一番ですけども、検討用地震の考え方の見直しについて。 |
| 1:54:09 | 2番、f14だ断層の諸元括弧規模、断層位置と核都市について。 |
| 1:54:17 | 三番、前回から追加変更したケース。 |
| 1:54:23 | A4版基本定数不確かさ係数参考ケースは位置付け設定の考え方について、 |
| 1:54:32 | 御願各種距離減衰式領域評価の見直し、(5)S30の根拠について、 |
| 1:54:40 | 6番、震源を特定せず策定する地震動と売却について。 |
| 1:54:46 | なかなかハイブリッド合成法による地震動評価を行うケースの考え方について、 |
| 1:54:54 | 8番リスク構造上の特徴から想定される太平洋側の西傾斜の断層について、 |
| 1:55:01 | ここまでが大分地殻内地震になります。 |
| 1:55:06 | 続いて、引越側側の資料についてのコメント二つございまして、1番目、時資料の構成について、 |

| | |
|---------|--|
| 1:55:17 | 番目。 |
| 1:55:18 | それからC層は層の考え方について、 |
| 1:55:25 | 以上になります。 |
| 1:55:27 | はい規制庁佐藤ですけども、当市の方はそれでいいですか、ちょっと地質のほうで資料構成っていうだけではなくて、きちっとそのレートだんだん走向断層の評価長さについて地質図と、 |
| 1:55:44 | 自社の評価と比較をちゃんとする資料化することみたいな、そういう書き方をしてもらえませんかと思います。 |
| 1:55:53 | そう。 |
| 1:55:55 | こちら、 |
| 1:55:59 | 国は、 |
| 1:56:01 | はい。 |
| 1:56:02 | 書き方を任せますけどもそこへ試掘坑ちゃんとポイントがわかるような書き方にしてもらいたいと思います。 |
| 1:56:09 | 東北電力のトリゴエです。よろしいですか。 |
| 1:56:14 | はい規制庁佐藤です。はい、結構断層部との対比ばわかるように資料を再構成するといったような趣旨で書きかえたいと思いますがよろしいでしょうか。はい、それで結構です。 |
| 1:56:28 | はい、了解です。 |
| 1:56:31 | そのことを集約した。 |
| 1:56:33 | 定着コヤマダについては、 |
| 1:56:37 | なければ、プログラムの方から何かございますか。 |
| 1:56:46 | はい。 |
| 1:56:48 | はい。資料ございませんので、本日のコメントっていうか確認事項を踏まえてもう一度もヒアリングしということですかですね、結局これはですね、本日はコメント回答を1回、やはりかなと考えております。 |
| 1:57:06 | また |
| 1:57:08 | 準備ができましたら、ご覧いただけたと思います。 |
| 1:57:13 | はい、承知いたしました。本日地震動の件、それからあと、支出の件、資料催告とかまとまりました抽出をこれから下げてお願いしたいと思います。 |
| 1:57:26 | よろしくお願いいたします。 |
| 1:57:29 | 規制庁のほうやブースよろしく申し上げます。それではこれで本日のヒアリングをしました。 |
| 1:57:37 | わかりました。 |